

事例研究発表会・準備編

アウルコート真駒内が所属する公益社団法人全国有料老人ホーム協会。その道内会員施設をとりまとめる北海道連絡協議会では、定期的に事例研究発表会を主催しています。昨年に続き今年も準備にあたる研修担当事務局はアウルコート内に置かれ、対外的な窓口にもなっています。

開催準備は事務局が中心となり、他の会員施設と協力しながら進めます。発表する各施設との打ち合わせや会場手配のほか、事例研究発表の聴講を希望する施設の参加受付も事務局で行っており、担当者は普段のアウルコートの業務と並行して発表会の準備作業に取り組んでいます。

今年の開催は3月14日(木)。道内の7施設が登壇し、アウルコートも行事活動についての発表を行いました。次号では、本番編として事例研究発表会当日の様子をお伝えします。



他施設にて打ち合わせ中



スカーフでおめかししたここな(左)とリリこ

いやし課見習い補
リリこ&ここな

春一番が吹いても
へっちゃらわ!

スタッフ リレーエッセー

私が私を励ます方法

私は名言や格言が好きです。生きている限り、辛いこと、いやなこと、悲しいこと、腹の立つことがありますよね。そんな時は、私は人から教えてもらった言葉やTVで聞いた言葉、本で読んだ言葉を思い出します。



介護職員 中澤和美

「人は変わらないよ」。変わらない人のことで悩む必要はないですよ。

「生きているだけで、まるもうけ」。生きてると笑うこと、楽しいこと、ありますよね。

「なんとかなるさ」。なんとかなったから今まで生きてこられました。

日々なにかあるたび、一人ぶつぶつとつぶやいて励まされています。そんな私に皆さんの好きな名言・格言をお教えいただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

●介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)

アウルコート真駒内

〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3
TEL.011-588-1122 FAX.011-588-1133
入居相談受付中 ☎0120-916-768

- 地下鉄南北線「真駒内」駅下車
- じょうてつバス「真駒内駅前」停で真駒内線に乗車(約5分)「南町4丁目」停下車(徒歩約4分)

アウルコート真駒内 検索 <http://www.owlcourt.jp>



ふくろうの家

その47
2019年4月

●発行/株式会社私の青い空
●編集/アウルコート真駒内広報室 〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3 ☎011-588-1122



時のながれ

代表取締役 武田 治信

アウルコート真駒内はこの4月で13年目に入りました。平成19年4月から早13年もたったことに驚きのようなのを覚えます。時の経過はいろいろなものを感じさせます。

去年2018年、平成30年はさまざまな出来事がありました。韓国平昌オリンピックでの日本の活躍は素晴らしいものがありました。冬季最多メダル獲得とのことでした。アジア大会での池江璃花子さんの6種目優勝もすごいことだと思いました。大阪なおみさんの全米オープン優勝、今年に入ってから全豪オープンも勝ち続ける見事さを伝えてくれました。プロ野球ではソフトバンクの2年連続優勝、そして、米大リーグでの大谷翔平さんのメジャー新人王にも驚きました。

今年、正月早々の箱根駅伝は青山学園の5連

覇なるか注目を集めました。東海大学が初優勝という結果になりました。スポーツ競技の連覇の難しさを感じました。アスリートの真っ直ぐ前を目指す姿勢から、私たちは多くのことを学びました。

そして、9月には北海道を震度7の地震が襲い、全域停電の非常事態となりました。安室奈美恵さんも引退を表明し話題になり、残念に思う人も多かったようです。10月には豊洲市場開設。ノーベル生理学賞に本庶佑教授が選ばれアジアでは受賞者断然の1位です。

最後に去年の流行語大賞は北見ロコソラーレの「そだねー」でした。道産子の面目躍如の思いです。

今年も良い一年となりますようによろしくお願いいたします。

実施は年4回

有料老人ホームには厚生労働省の指導により、入居者様と施設の管理者・職員が意見を交換する運営懇談会を実施し、入居者様やサービス提供の状況などを報告することが義務付けられています。

基準となる実施回数は年1回ですが、アウルコートでは年4回開催。入居者様はもちろ

んどご家族にも告知し、毎回10組ほどのご参加をいただいています。懇談会の後にはお茶菓子でくつろいでいただく懇親会を設け、ちょっとしたご意見やご感想も遠慮なくお伝えいただき、ご希望やご要望を運営に反映できるよう努めています。

また、懇談会の内容は毎回議事録としてまとめ、ご家族のお手元にお送りしています。



報告と交流と

今年初の運営懇談会は2月23日(土)に行われました。第41回目となる今回は、インフルエンザの大流行の影響もあってご家族の参加は3名。入居者様は20名ほどが出席されました。

午後1時30分、代表のあいさつで始まり、施設長がアウルコートでの暮らしをスライドで紹介し、事務部が入居者様の状

況・職員人事を報告。続いて、相談員や看護師、介護部、感染対策・苦情処理・事故防止・給食・CS向上の5つの委員会、施設管理課から、活動報告や生活上の注意事項、アンケートご協力をお願いなどをお伝えし、質疑応答を経て午後2時すぎに終了しました。

テーブルを口の字にしての懇親会は午後2時30分ころにスタート。初めての出席者を紹介するなど和気あいあいとした

雰囲気できれいに進行し、午後3時ころにお開きとなりました。

入居者様のご家族には道外や海外にお住まいの方も多く、運営懇談会のためだけに札幌へお越しいただくのは大変なご苦労です。もし、2・5・8・11月の各月下旬(*)に札幌へお越しの機会があれば、ぜひ運営懇談会にいらしてください。

*変更の場合がありますので事前にご確認ください

アウルの今がよくわかる90分

スライドとお茶菓子の、和やか運営懇談会



●昨年11月、今年2月 アウル・冬の風物詩

毎年11月、ラウンジの薪ストーブにシーズン最初の火を入れる日には、焼き芋をつくるのがお約束。アウルの冬到来を告げる行事です。

雪まつりのころには、中庭の雪山にアイスクャンドルが登場。夕食時には照明を落とす時間を設け、幻想的な眺めも味わっていただきました。

アウルの四季彩々日記



●昨年12/22(土) 演者に喝采、クリスマス会

3歳～小学校低学年のキッズダンスチームがチアリーディングを、職員が寸劇『シンデレラ』を披露。主人公を熱演した女装の男性職員が大人気で、笑



顔いっぱい
の年忘れ
となりました。

●昨年11/29(木) キレイを楽しむ美容レク

訪問理美容の方々のご提案で実施した初企画は、香りの付け方や基礎化粧品でのスキンケア、フェイスマッサージなどの体験講座。リラックス効果も体感でき、皆さん大満足でした。



●2/20(水) 好評! アウル膳のお寿司

多くの入居者様がお好きな食べ物の筆頭に挙げるお寿司。職人の握りたてを味わえるアウル膳のお寿司も毎回好評で、今回の新メニュー、キスの昆布締めも喜んでいただきました。

●2/21(木) 桃の節句を飾るひな人形

ご入居者様と職員が協力して飾るひな人形は、季節の移り変わりを知らせるアウルの歳時記。しまうときも協力して作業し、来年の再会に思いを

はせながら一体
一体丁寧に包
みました。

